

幸福で豊かな生活は、健康な毎日から



(一財)九州健康総合センター  
北九州市八幡東区平野 1-11-1  
電話(代) 093-672-6050  
http://www.kyuken.or.jp  
編集 機関紙編集委員会  
発行人 野口修司

### 『産業医とその活動内容』

医師 角館 亜弓



みなさんの職場では産業医は選任されていますか？もしかすると「産業医」という言葉自体に馴染みがないという方も多いかもかもしれません。今回は角館医師に産業医とその活動内容についてご紹介させていただきます。

#### 1. 産業医とは

労働者が常時50人以上働く事業場では、働く人の健康管理などを行うために「産業医」を選任するよう法律で義務付けられています。病院で病気の診断や治療をする医師と異なり、産業医は皆さんが働く職場で衛生状態を確認したり、健康管理を行ったりします。現役の医師32万人のうち、約6万6000人が認定産業医の資格を有し、更新を行っています。<sup>1)</sup>

#### 2. 産業医の活動

①職場巡視  
労働現場に健康を害する要因がないかどうかを実際に見て確認します。作業環境や作業方法に問題があれば指摘し、改善案を提案します。これは「職場の診察」ともいえるでしょう。

工場など有害業務を行う現場はもちろんのこと一見きれいに整頓されているオフィスでも、巡視によって問題点が明らかになることは少なくありません。



②衛生委員会への出席  
事業場で月に1度開かれる（安全）衛生委員会に出席し労働者の健康障害を防止するための対策について、検討を行います。その中で事業場の衛生管理等について助言します。



③健康診断に基づく就業判定  
健康診断の結果や業務に関する情報を基に、労働者が働くことができる状態かどうかを医学的見地から判定します。労働者が安全・健康に働き続けるためにはどのような配慮が必要かという点について正しく判断が行われるように、病気を管理する主治医の意見や労働者本人の意向を汲みながら産業医が判定します。

④産業医面談  
上記の①、②、③は事業所に対する活動であるのに対し、産業医面談では労働者個人に話をうかがいます。様々な種類がありますので、詳しくは次の事項でご説明します。

#### 3. 産業医による面談

①長時間労働者に対する面談  
2019年4月に施行された「働き方改革」で、長時間労働者に対する面接指導が強化されました。面談では、業務の状況や身体症状および精神症状などを確認し、健康管理について本人及び事業者に助言を行います。

②ストレスチェックの結果に基づく面談  
ストレスの原因は職場の人間関係や業務の量や質、健康問題、家族の問題など様々です。非常にデリケートな内容を含みますので、情報の取り扱いに関して細心の注意を払いながら、対応を行います。また、症状に応じて定期的に面談を継続することがあります。

③病気休職から復帰する際の面談  
職場復帰前に面談を行い、健康状態や治療状況を確認し、必要があれば主治医と連絡をとりながら、スムーズに職場復帰が進められるようにサポートを行います。  
定年延長や病気の早期発見が可能になってきたこともあり、がん等の治療を行いながら就業を続ける方が以前に比べて増えています。治療と就業の両立で悩んでいる方はぜひ産業医にご相談下さい。

④健診の有所見者に対する保健指導  
健診結果や治療状況、生活習慣等を総合的に判断し、病院受診を勧めます。また、生活習慣の改善により病気の予防に努めるように指導します。



#### 4. さいごに

「産業医」の職場は労働現場にあり、その業務内容は病気の予防から作業環境の管理まで幅広いことがお分かりいただけたのではないかと思います。産業医は、働く皆さんが元気にいきいきと仕事ができるようサポートするのが仕事です。健康で活力ある職場づくりを目指す事業者や衛生管理者の方、一緒に頑張りましょう。

参考文献  
1) 認定産業医制度の未来戦略  
日本医師会雑誌 第148巻・第7号 1257-1270

### 新任理事長よりご挨拶

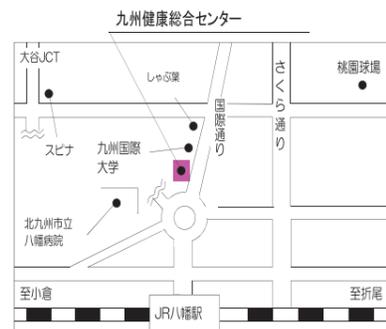


理事長 大久保浩司

今年6月より理事長を拝命いたしました大久保と申します。前理事長の江頭先生は健診機関での経験が長く、健診機関の運営についてよくご存じだったと思います。私は長らく大企業で産業医をしておりましたので、健診の重要性については理解しておりますが、健診をお願いする立場から健診を実施する立場になりました。

幸せに生きていくために健康は大きな資産です。その資産を皆様とともに守り、増やしていくことが当センターの使命と考えております。そのために当センターの「高品質で満足度の高い健診事業を目指し、健康づくりを通して社会に貢献します」という理念に基づき皆様に喜ばれるサービスを提供して行く所存です。ただ、健康は単に健診を受けるだけで得られるものではございません。健診を受ける前（上流）には日々の健康に対する取り組み（健康保持増進活動）があり、受けた後（下流）には健診結果の理解から始まり、精密検査や病院の受診などの必要な対応、保健指導を含めた行動の変容などの対応などがあります。今までも増して上流・下流のサービスにも積極的に関与を深め、当センターをご利用の受診者様、ご契約の事業者様に健康という資産に関する総合的なサービスをご提供させていただきたいと思っています。

コロナ禍でステイホームやソーシャルディスタンスの確保など人との接触が厳しい状況が続いております。健康についても自由に行動し辛いなど逆風も見られます。皆様方のご支援を賜りながら、より多くの方々により幸せになれるためのお手伝いをさせていただきたいと思っております。



一般財団法人九州健康総合センター  
お問い合わせ先  
〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-11-1  
TEL 093-672-6210 (健診予約)  
ホームページ http://www.kyuken.or.jp

### CARADAアプリ 導入

健康診断の受診促進・ご自身の健診データの利活用のご支援をするスマートフォンアプリです！

※システム上一部事業所によっては、ご利用いただけません。  
※一部で紙の結果報告書と記載場所や表現が異なる場合があります。  
※最新の健診データの反映は受診日から最大で1カ月前後かかります。

#### アプリに関するお問い合わせ

050-2018-7616

【電話受付時間】9:00～17:30  
(土日祝および年末年始を除く)

メールでのお問い合わせは  
アプリ上から24時間ご利用頂けます



#### 編集後記

新型コロナウイルス感染拡大及び緊急事態宣言を受けて、第28号はっぴい・らいふの発行が遅れておりました事、心からお詫び申し上げます。  
今回の産業医活動についての記事はいかがでしたか？連載を開始して初めて、疾病以外の記事を集めました。産業医という言葉はよく耳にしますが、馴染みがないという方も多いかもかもしれません。今回掲載した記事において、産業医の活動について少しでも理解をいただけたら幸いです。CARADAアプリにつきましては、当センターにおいて新しく導入しました。是非、ご利用ください。